

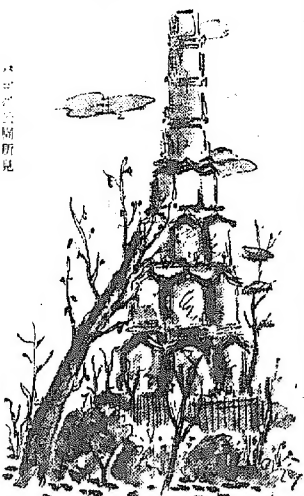
人情情と、独自の風格とは、何人の服を
てあらう。

「げんじ」だ。すべての貴族に響いて私はいつまでも驚く。
願ひたつてもおれは命をかけてゐただけの者だと思つ

を備へ、新東宝建設のために、健全な
た病者は、本書を熟讀し處置に萬全
實切の感あり一知も早く入手されたい

東洋經濟新報社

家 座



鍋蓋は

こんな役目をする

所台 トウ **學科** ガク
 砲や銃の火がど
 んな燃やする
 ものだからと
 いふことは醫
 科でなければ
 知つておかないとお前所の學科に
 大きく懸着する
 さて、第二に
 大きいことは、**鍋で湯を煮る時**
 に燃えるのとなひのとは、
 どんな相違があるか——そこで、
 二形アルマツ鍋で煮續て見
 まう、これを同一火力で煮出す
 とて、**蓋をしなければ十四分**
 かゝるが、**蓋すれば五十分**
 といふ時間の開きを示した
 X……X
 さて、**馬鈴薯の煮出し**、
 鍋の中の水を、**煮え立てて煮た**
 後には、**冷たい水にすへ**に
 ぬすめ、**火力は相當に弱く**
 するが爲然だが、それをの
 必要とする、**蓋すればその七分**
 のほどの火力が必要とする、この
 燃やからすると、**馬鈴薯の中の水**
 が煮たつて来るまでの間に例
 へば**鍋の底の二分の三開火程度**
 の火力を要する、それから
 火後は、**二升入湯と大きな**
 鍋では、**二升入湯と大きな**
 對しては、**火力を湯の七分の一**
 ほどに弱めるのが普通となり
 す。一つと小さい鍋に對してなら

個人としては親切

排日の米國に學ぶこと



【上】に嬢子洋岡松
く聽を米歐

大正時代に際しては、中心に「アチチ」の精神、
會々々々としたが、出陣者は本府内通達
三を、は、丹羽、渡辺、山本、千太郎、山田、
熊谷の、一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、
十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、

火災のシーズンに

これは初耳、災禍のない街

先づ火の用心第

[illegible]

鰯のなま臭さ

慣れると美味しくなる

榮

時は一里でも
に行つたもの
つて學校で

二里でも歩いて學校
で、電車に乗つて行
くのでは意味な

養料院といふのを誤

困つたお化粧くづれ

鼻の周りの脂肪

氣を付けて手入しませう

かゝるに、**親**
周知だけ**指が**なす**お化**は、**つれ**
がして**縁**とおしする方がよく
あります、うつりそのまゝにし
ておく、と**毛**にその**指**がたま
におき、にこみがついて黒いブラ
マになつてしまふ時、**指**がたま

抵抗を:

● ●
強めるには


脂肪性の栄養を

腺病體質の方々は今から秋冬の危険季に對する抵抗力を強化して寒菌の來襲に備へることです。それには先づ脂肪性の榮養を攝りA.D.を充分に補給することが急務です。もしこれを怠ると皮膚をはじめからだの防壁が次第に弱くなり、寒菌その他の病菌が這入り込む絶好な機會を與へることになります。

健康向上の大資源

肝臓より、特にビタミンAの濃厚な高單位肝油を取出して、小豆大の糖衣粒としたのです…大人一日僅か三粒で足り、生臭くなくお腹にもたれず、どんな胃腸の弱

以上向康健



池田の甘栗

信用第一

技術優秀

進歩改良の期局

即中越次第の進行

御賞状・感謝状・御褒状・十日以内完成

高野義肢製作所

北日本汽船株式會社

敦賀行

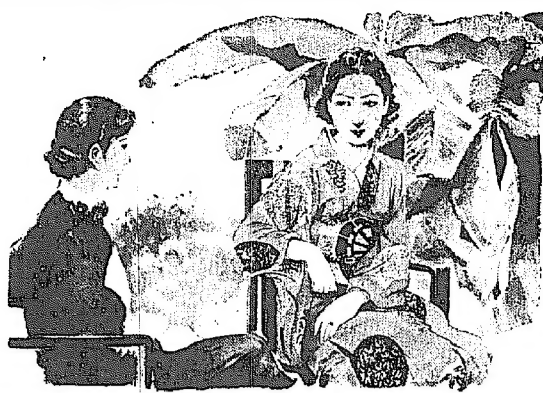
船期表

船名	出帆	入港
新日本丸	六月廿一日	六月廿四日
新日本丸	六月廿五日	六月廿八日
新日本丸	六月廿九日	七月初一日
新日本丸	七月初三日	七月初六日
新日本丸	七月初八日	七月十一日
新日本丸	七月十三日	七月十六日
新日本丸	七月十八日	七月廿一日
新日本丸	七月廿三日	七月廿六日
新日本丸	七月廿八日	八月初一日
新日本丸	八月初三日	八月初六日
新日本丸	八月初八日	八月十一日
新日本丸	八月十三日	八月十六日
新日本丸	八月十八日	八月廿一日
新日本丸	八月廿三日	八月廿六日
新日本丸	八月廿八日	九月初一日
新日本丸	九月初三日	九月初六日
新日本丸	九月初八日	九月十一日
新日本丸	九月十三日	九月十六日
新日本丸	九月十八日	九月廿一日
新日本丸	九月廿三日	九月廿六日
新日本丸	九月廿八日	十月初一日
新日本丸	十月初三日	十月初六日
新日本丸	十月初八日	十月十一日
新日本丸	十月十三日	十月十六日
新日本丸	十月十八日	十月廿一日
新日本丸	十月廿三日	十月廿六日
新日本丸	十月廿八日	十一月初一日
新日本丸	十一月初三日	十一月初六日
新日本丸	十一月初八日	十一月十一日
新日本丸	十一月十三日	十一月十六日
新日本丸	十一月十八日	十一月廿一日
新日本丸	十一月廿三日	十一月廿六日
新日本丸	十一月廿八日	十二月初一日
新日本丸	十二月初三日	十二月初六日
新日本丸	十二月初八日	十二月十一日
新日本丸	十二月十三日	十二月十六日
新日本丸	十二月十八日	十二月廿一日
新日本丸	十二月廿三日	十二月廿六日
新日本丸	十二月廿八日	元月初一日
新日本丸	元月初三日	元月初六日
新日本丸	元月初八日	元月十一日
新日本丸	元月十三日	元月十六日
新日本丸	元月十八日	元月廿一日
新日本丸	元月廿三日	元月廿六日
新日本丸	元月廿八日	二月初一日
新日本丸	二月初三日	二月初六日
新日本丸	二月初八日	二月十一日
新日本丸	二月十三日	二月十六日
新日本丸	二月十八日	二月廿一日
新日本丸	二月廿三日	二月廿六日
新日本丸	二月廿八日	三月初一日
新日本丸	三月初三日	三月初六日
新日本丸	三月初八日	三月十一日
新日本丸	三月十三日	三月十六日
新日本丸	三月十八日	三月廿一日
新日本丸	三月廿三日	三月廿六日
新日本丸	三月廿八日	四月初一日
新日本丸	四月初三日	四月初六日
新日本丸	四月初八日	四月十一日
新日本丸	四月十三日	四月十六日
新日本丸	四月十八日	四月廿一日
新日本丸	四月廿三日	四月廿六日
新日本丸	四月廿八日	五月初一日
新日本丸	五月初三日	五月初六日
新日本丸	五月初八日	五月十一日
新日本丸	五月十三日	五月十六日
新日本丸	五月十八日	五月廿一日
新日本丸	五月廿三日	五月廿六日
新日本丸	五月廿八日	六月初一日
新日本丸	六月初三日	六月初六日
新日本丸	六月初八日	六月十一日
新日本丸	六月十三日	六月十六日
新日本丸	六月十八日	六月廿一日
新日本丸	六月廿三日	六月廿六日
新日本丸	六月廿八日	七月初一日
新日本丸	七月初三日	七月初六日
新日本丸	七月初八日	七月十一日
新日本丸	七月十三日	七月十六日
新日本丸	七月十八日	七月廿一日
新日本丸	七月廿三日	七月廿六日
新日本丸	七月廿八日	八月初一日
新日本丸	八月初三日	八月初六日
新日本丸	八月初八日	八月十一日
新日本丸	八月十三日	八月十六日
新日本丸	八月十八日	八月廿一日
新日本丸	八月廿三日	八月廿六日
新日本丸	八月廿八日	九月初一日
新日本丸	九月初三日	九月初六日
新日本丸	九月初八日	九月十一日
新日本丸	九月十三日	九月十六日
新日本丸	九月十八日	九月廿一日
新日本丸	九月廿三日	九月廿六日
新日本丸	九月廿八日	十月初一日
新日本丸	十月初三日	十月初六日
新日本丸	十月初八日	十月十一日
新日本丸	十月十三日	十月十六日
新日本丸	十月十八日	十月廿一日
新日本丸	十月廿三日	十月廿六日
新日本丸	十月廿八日	十一月初一日
新日本丸	十一月初三日	十一月初六日
新日本丸	十一月初八日	十一月十一日
新日本丸	十一月十三日	十一月十六日
新日本丸	十一月十八日	十一月廿一日
新日本丸	十一月廿三日	十一月廿六日
新日本丸	十一月廿八日	十二月初一日
新日本丸	十二月初三日	十二月初六日
新日本丸	十二月初八日	十二月十一日
新日本丸	十二月十三日	十二月十六日
新日本丸	十二月十八日	十二月廿一日
新日本丸	十二月廿三日	十二月廿六日
新日本丸		

[illegible]

久生十蘭(作)
伊勢良夫(註)

久生十蘭(作)
伊勢良夫(註)

[illegible]

富國徵兵

[illegible]

段、青果
(成興)
一、一五〇
語、釜山
習物
一、〇〇〇
五、全國
餅たより
一、四〇〇
二、〇〇〇
菜色の話
一、三〇〇
教育講座
士教育
四、〇〇〇
(釜山)

[illegible]

（興）日用
一〇・二〇
品のむだ
一・一〇〇〇
「想」
京市富士
（導）
畫

[illegible]

夜

櫓圍ひ忽ち崩潰

(前掲各冊五十頁) 原稿不詳 (山崎本氏 二時間四十七分
昭和十三年十月二十七日)

モノ三 観戦記 八段 萩原 淳

若かりし樗牛を稱した西島本氏は一衆と、開局へ敢進する。先づ

力々
九・〇〇〇(通)
山口縣
(歴史と
(産業の
井原代、
九・四〇〇)
ニユース
ラデオメ
方へのニ

七・〇〇
七・三〇
の日相や
(娯唱)
OBK唱
喜多雄雄
七・四〇
區談會
關谷、谷
榮務局長
本参拾萬
衛・同政
藝部長小
八・二〇
ハ・三〇
力々

[illegible][illegible][illegible]

男爵つた
 喰止むる
 した山本
 善根果斷
 敗退する
 今裡過を
 切當すれ
 鵬となつ
 且八一飛
 七五歩と
 目木氏に
 撃を喫し
 銀に當然
 きを怠つ
 に甘んじ
 と斷ずる
 目木氏が

[illegible]

五臓と清
はく、山本氏
り込んでそ
は自重し
る。そして
程と行つて
放つた。「
山本氏は仕
、これを説

第 木村

機手曲屈
力不定で
かつた。

[illegible]

するなき
と取り込
九玉、五
、次に二
、同玉、一
から見込
金と引い
打たれて

[illegible]

【後六時】
 一、獨木舟に
 山にゐます
 ミンダナ
 タゴン
 といへば
 一、周
 世界
 の一

世界南洋の巻

【第六回】宮武 辰夫

海といへば動物が盛つたのが
山といへば、フイリツンの用
ミシタオと申す雄鳥があり、中
々、獨断不注にして覇を樹つて
行きますと雌雄のジヤンダルに
根柢をついて、それよりもあま
きい關係が何處まで及ぶことが
でたふじなるとの大膽が、大
うさひらひらと下りてきてか
て見限りなく小型ですが、こ
んな時、下の下は雄鳥の情がひそ
ひその系統を通じてあるのを
、この系統を本々、路の間に入
い居るやび石の傍を通つてをり
けるのが最も興し、雄鳥側で、
の上を渡り、雄鳥特有の赤

今更、陸上の魚のさうとはに
んにと體色を紫色のやうした
ことに、この島の島にはおほし
コンサマツドリアンなどの異物
木が自然に生れてゐます。又一本
の草が二百六十種の飛散したる
セーロ開きをつくりて、野生して
る點があつたり、今から三四百
年前に日本者が罷れた一傳へられ
てゐる城が遺蹟である。

講 地代家貨統
制令に就て

【第六・二五】
鐵道局長 勝長壽

林 勝壽

地代家貨統制令は一戰後買の應
對策として發せられて、鐵道、
郵便船との運送を以て價を廉減さ
せることを期するものとして發行
されたものである。

若し手に持ち、袖に掛け、口
賃の生肉と鰻を腹下に懸け、
たぐ以上を穿て、腹股にお懸け
てゆく。

講談【第六・三〇】

日本刀の威力

大島 伯

水戸黄門の龜谷藩士大島伯は、
の戦争に出陣時が主君の御座る
所出度きを獲ふ、日本刀を抜き、
軍の前衛に就くべきか（か）へ
平助のために引き取らせりと、
大の不忍恨で引取らせりと、
は、歸る暇もなし、頭蓋骨を敵隊
を立退ける、留置の遊樂など日
々の非を欺み、其法にあらずと
、一躍船につきます。半生を旅

○調が左下
は、凡そ十
は、いへない
と打つて下
下側の白の
めてゐるか
つて尙餘り
だから黒は
も知れない
れば得るこ
ある。

白がかうい
たもの、黒
露を得な

讀者

白がかりといふ不利形勢を招致するものは、畢竟六・一、六四の飛駒を動かすでかつたのである。

参考圖 (二)

白がかりといふ不利形勢を招致するものは、畢竟六・一、六四の飛駒を動かすでかつたのである。

参考圖 (二)

白がかりといふ不利形勢を招致するものは、畢竟六・一、六四の飛駒を動かすでかつたのである。

参考圖 (二)

結核

理化學研究所製

タビニ複合

新井藥房

總代理店 〇 主信 田中 廣太郎

結核療養に正しい栄養の攝取は、不可欠な要素であります。が、近來時疫の良効ある栄養としてビタミンB複合體が信頼されつつあります。

ビタミンB複合體はビタミンA、B₁、C、D等、に比べて最近の發見に屬する營養であつて、營養促進、食慾亢進、胃腸並同等の作用と優秀なる解糖作用とをします。

したがつて療養患者はビタミンB複合體によつて、全身に亘つて積極的な

南米表の中症を解決して異常な神経亢奮、不眠、寒熱等を除き、又食慾の爽快な回復増進、不快な腹部膨滿感の消退、胃腸状態の整調を得られ、心身著しく爽快を覺え、と共に、體質なる體力の回復、栄養の増進、自然治療力の強化を期待できるのであります。

かくてビタミンB複合體は結核治療に有力なる促進作用を發揮され、結核營養として信頼されつつあります。

快効を認められる

理研

B
體

の肝臓から精製抽出した濃厚なるビタミンB複合物を主とし、ビタミンB群佐した理化學研究所製品であります。

「エース」

肝臓も亦ビタミンB群を豊富して豊かだが、その貧血原因が閉塞性にして（一）閉鎖性貧血は腸に優勢であります。

—服用容易の錠剤—

一〇〇錠……二圓五〇銭
三〇〇錠……七〇圓
九〇〇錠……二〇〇圓

東京丸の内區千代田
丸之内郵便局前
丸之内郵便局へ
丸之内郵便局へ
丸之内郵便局へ

その快効は従来の臨床成績によつて、既に事實として立派に立證されたと云つてあります。

錠

2

[illegible]